

ベトナムの現状



カーボンニュートラルに向けた取り組みを強化
経済成長に伴う急速な工業化により、環境問題が顕在化し、
環境規制を強化

日本企業の現状



ビジネスチャンスと捉え、進出するも技術への理解不足などの障壁があり、
ベトナム行政機関や事業者の理解促進が求められている

関西ベトナム環境技術移転プロジェクト

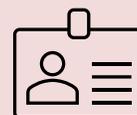
環境技術 セミナー

プロジェクトのキックオフと関西の環境・省エネ技術を紹介



大阪市
海外水ビジネス
パートナー制度

技術紹介



行政機関
ディベロッパー等



人材育成

オンラインセミナーやワークショップの実施により、現状把握と基礎知見を共有

環境関連施設、設備の視察

環境技術や規制ノウハウの移転

オペレーションとメンテナンスを含めたライフサイクルコスト理解促進



プロジェクト の具体化

ベトナム現地における具体的な取組やビジネスマッチングの実施

規制執行の実施方針

環境関連設備導入時の行政支援方法

環境技術評価手法の策定

ビジネスマッチング



ベトナム関係者とのネットワークと信頼関係を構築し、
ベトナムにおける**ビジネス環境の整備と市場獲得を推進**

ベトナムにおける環境技術移転と人材育成の取り組み(令和3年度～令和5年度)

- ベトナムは世界中から投資が相次ぎ、急速に工業化が進む反面、**環境問題が顕在化し、現地政府は環境規制を強化するも、日本企業が有する技術やライフサイクルコストへの理解不足**等のビジネス参入への課題が存在。
- フィージビリティスタディの結果、**産業排水、廃棄物、省エネ分野にビジネスチャンス**。
- 環境関連企業プラットフォーム「Team E-Kansai」や自治体と連携し、現地政府や工業団地管理委員会、ディベロッパーに対し、日本企業の環境技術や行政の規制や管理の実施体制などを現地に移転することで、**日本企業のビジネス環境整備を推進し、市場獲得を目指す**。

令和3年度

フィージビリティスタディ

【国内企業の課題】

初期導入コスト

LCC理解不足

環境規制値見直しへの対応

【ベトナムの事業環境や関係者の課題とニーズ】

排水処理能力強化

省エネ技術

廃棄物管理体制強化

有識者アドバイザリーボード

産業排水、廃棄物、省エネ分野における人材育成研修を実施することが有効

技術セミナー

日本の環境技術の有効性

令和4年度

- 具体的な現状の課題・現地ニーズを反映したカリキュラム作成
- 自治体や企業の環境設備等の教材用動画の作成と配信
- オンラインセミナーとワークショップの開催による基礎知見の共有と課題の認識
- 日越合同オンラインセミナーでのビジネス交流

令和5年度

- 現地政府関係者や工業団地、ディベロッパーを日本に招へいし、現地視察等の実地研修。
- 環境機器の生産現場を訪問し、技術者と交流。
- 自治体訪問による戦略的な環境政策理解深化。



環境設備



下水処理場



環境機器